



すみれ組だより 10月号



平成29年 10月20日 ことり保育園 担当:盛川

さわやかな青空の下、木々の葉の色が変わり始め、秋の深まりを感じているこの頃です。

運動会を目標に、子ども達もわくわくしながら練習に臨んでいます。かけこやおゆうぎをすることを伝えると、保育者のところに嬉しそうに集まり、友だちと元気に体を動かしています。

先日、それぞれの競技に合わせた並び方を練習していたときのことです。自分の場所を忘れて困っている子がおり、保育者が教えようとするところの子の後ろに並ぶ友だちがスッと手を繋ぎ、「こっちだよ」と教えてあげていました。友だちを思いやって行動するかが育っていると感じ、とても嬉しくなりました。

また、「クラスの万国国旗」として自画像を描きました。

先月の敬老の日に見贈ったプレゼントで似顔絵を描く際に「フビとフ目、鼻、口の色を確認しながら行なったので、今回は自分で考えて描いてみるよう伝えて始めると、グループにいる友だちと会話し、一緒に進めていく子や、一人でもくもくと描き進める子、使う色を忘れてしまった子に「鼻はオレンジ色だよ」とことばにししたり、「この色だよ」と、実際に見せて教えてあげる姿など、それぞれ楽しみながら完成させていました。練習ももちろんですが、このような製作を通して、本番への期待を膨らませています。

友だちと楽しんで競技ができるよう環境を整え、当日を迎えたいです。

